

事業実績書

事業名		深海魚の革を使って、地域の特産を作る!!
場所		沼津市 戸田地区内
期間		2020年04月01日～2021年03月31日
	日程	実施項目・作業項目
事業 内 容	2020年	※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)
	4/15	滋愛丸よりサメを購入
	4/17	浦上製革所へサメの革を送付
	4/18	浦上製革所社長と電話打合せ
	4/28	浦上製革所社長と電話打ち合わせ。初めての素材となるので、熱に弱い深海魚の革は溶けてしまう為、改良が必要とのこと。
	5/1	滋愛丸より鮫を購入、送付
	7/27	浦上製革所視察
	8/5	鮫の革のサンプルが届く
	9/15	浦上製革所視察
	9/20	滋愛丸よりサメを購入、送付
	10/27	Studio y creationにて、サンプル作成打合せ(2人)、革の耐久や、どのような物が向いているか試作(ルアーケース・キーホルダーなど)
	10/28	
	10/29	東京ビックサイトにて展示手伝い 素材 EXPO (東京ビックサイト 10/27-10/29)にて、深海魚レザー展示
	2021年	
	3/1～	試作品作成(コースターやキーホルダーなど)、展示準備
3/9		
3/10～	くるら戸田で活動報告の展示(アンケート実施)	
3/27		

事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を具体的な数値を用いて記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 深海魚の聖地戸田のフォロワーが、801人増えて2,192人になりました。 ・ くるら戸田で活動報告のアンケートを実施し、深海魚レザーに興味があると8割以上の方が回答し、昨年の7割を大幅に増加しました。 ・ ふじのくに東部 NPO 活動センターにて、深海魚レザーの事業をとりあげてもらいました。そのことにより、より多くの方に活動を知ってもらう、キッカケとなります。 ・ 鮫を市場より高く買取る事により、漁師の増収に貢献しました。 ・ 東京の革職人、兵庫県のタンナーと連携し、素材 EXPO で展示も行うことにより、多方面とのネットワークが拡大しました。
自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>事業の様子を SNS で発信を行うことや、実際にサンプルを並べて展示することによって、興味を持ってもらえる方がふえてきました。言葉で話すより、実際の革を見てもらった方が、興味を示してもらえる事が分かりました。魚の革に思えないほどしっかりしているとの意見を頂いております。浦上製革所に鱗を取ってもらうように依頼しておりますが、鱗のあるものも鮫の風合いが出て良いとの意見も頂きました。ですので、鱗があるものも、その特徴を活かした製品作りをしていきたいと思っております。思ったより、鱗を取るのに技術が必要と聞いております。</p>
今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>浦上製革所にて、よりよいサンプルを作成するため、継続して研究・開発していく予定です。現在出来ているサンプルなど。鱗のある物、鱗のないものなど、革に応じた製品サンプルを作成していきます。もう少し、サンプル作成に時間をかけてよりよいものに仕上げていきたいと思っております。製品化に向けての、見通しが見えてきた際には、ファンドを利用できればと思っております。新型コロナウイルスが落ち着いてきた際には、ワークショップも開催し、身近に深海魚を感じてもらえる様に活動していきたいと思っております。</p> <p>アンケートの結果、興味はあるが安価だと購入したいとの回答であった。その為、革の購入費用、鞣しにお金がかかるため、もう少し低予算で出来るように見直していきたい。今後は、革の耐久調査なども行い、革に適した製品の作成も行います。</p> <p>今は鮫の皮でしか行っていませんが、今後は違う魚の革も鞣していきたいと思っております。</p>

製作過程

